

# 感動と涙あふれる体育祭！ 熱く熱く燃え、頑張りました！！

## 体育祭特集

「ちならびるー」という言葉で本番に望みました。本番、男子の組体操が始まりました。最初の行進から緊張感あふれる演技、集中する全男子、大太鼓に合わせてきびきび動き集団演技の美しさを生かせました。見事に飛んだ飛行機、五段ピラミッドも見事成功、肩上ピラミッドもうまくいき、そして3年生全員による五段タワー、二段目乗る、三段目乗る、四段目乗った！そして五段目、するするとトップへ！立て、立て、あがれ！**たった！成功だ！** 応援の保護者の方々、見守る女子の歓声と拍手。涙あふれる3年生、団長の三年、高橋雄大君の二年の時から先生方に迷惑をかけてきました。でも先生方のおかげで、僕たちはこちらまで成長しました。ほんとうに感謝しています。これからもいろいろと迷惑をかけると思いますが、よろしくお願いします！先生方も泣いていました。生徒たちの限らない未来への力を感ずる、素晴らしい演技を見せてくれました。

六月二日（土）、数日前には、雨の予報でしたが、柔らかな日差しあふれる運動会日和になり、本校、第八回目の体育祭が行われました。この日に向けて、王子小の運動会が終わった翌週から二週間、一生懸命、目標に向かって練習をしてきました。この日にいたるまで、たくさんドラマがありました。一週目はなかなか気持ちが上がらず、組体操もダンスも失敗の連続でした。本番が近づくとつれて、少しずつモチベーションが高まり、当日は気合いが入って、開会式前に各クラスでエールの掛け合いが起きました。各学年の種目は熱く熱く燃え、真剣勝負、手に汗握る競技が繰り広げられました。

【組体操】組体操の最大の目標は王桜中が始まって以来の初めての五段タワー。でも、なかなか息が合わず、本番まで一度も成功しませんでした。当日昼休み、タワーを組む三年生、周りで支える二年生男子が体育館に集まり、本番前の最後の練習をしました。それでも上がりませんでした。福永先生の『自分を信じる！仲間を信じる！君た

【ダンス】体育祭の三日前の予行の日、ダンスを披露できませんでした。それまでの練習で、気持ちの入れない演技で、女子全員の思いが一つにならず、ばらばらの演技、とても実施できませんでした。予行の後、ダンス委員のがんばり、クラスでの話し合い、学年での練習、見違えるようになり、残りの二日間は、ダンスは「楽しく笑顔で踊る」という雰囲気がつきつきつある練習となりました。そして本番、アヴェリールの「What the Hell」の曲に合わせて、紫、オレンジ、黄のボンボンを持った総勢二百九十名の

引っぱり出され、一緒に楽しく（？）踊りました。閉会式では、生徒、教職員、おやじの会のお父さんたちが肩を組み、校歌を歌いました。手を抜かない演技、力の限りの応援、王子桜中の生徒の力を思う存分発揮できた、大成功の体育祭でした。

最後まで観覧し、応援してくださいました保護者・地域の方々、卒業生、受付や接待をしてくださったPTAの皆様、開会前の準備や片付け、警備や自転車整理を担当してくださいました、おやじの会のお父様方、大勢の皆様のおかげで、王子桜中の体育祭が終わり、皆様方に感謝申し上げます。

校長 富張 雄彦



## 五段タワー大成功！！

自分を信じる！仲間を信じる！君たちならできる！！

総勢二百九十名の女子が、のびのびと弾けるような振り付けで、女子らしく、明るく楽しいダンスを披露しました。後半は、私たち教師も引き出され、見学にいられていた前校長の中尾先生、教育委員会の宮入先生も

